

2017年10月3日（火）

「待ちに待った稲刈り！」

学校のミニ水田での田植え【5月9日】から147日が経ち、待ちに待った稲刈りを迎えました。天気予報では、本日は曇りのち雨の予定であったため稲刈り中止の心配がありましたが、天候に恵まれ稲刈り日和となりました。

子どもたちは、先月茨城で稲刈りを行う予定でした。しかし、残念ながら大雨により中止となってしまったため、本日の稲刈りを心待ちにしていました。

初めて鎌を持つ子がほとんどでしたが、「ザクっ！」という稲刈りの際の音を体で感じながら、あっという間に刈り終わりました。刈り取った稲をひもで束ね、「はさがけ」して干していきます。毎日口にするお米ですが、自分たちで育てた稲を刈ることで「命をいただく尊さ」を学びました。約1週間ほど乾燥させ、来週の火曜日には脱穀・もみすりを行う予定です。

『実るほど 頭を垂れる 稲穂かな』

おにぎりパーティーで実際に収穫したお米を食すまでには、まだまだ作業は続きます。



5年生